

事業番号	05 06 02	事業改善シート(30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	人生二毛作推進事業		部局	健康福祉部	課・室	健康増進課
			実施期間	S34 ~	E-mail	kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	健康寿命					
総合的に展開する重点政策	5-3 人生二毛作社会の実現					

### 1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○高齢化社会の進行、人口減少化の中で、高齢者を取り巻く環境や社会的ニーズが大きく変わり、高齢者が経験や知識を活かし、生きがいを持って、就業や社会活動等を行うことにより、地域を支える担い手として活躍できる社会づくりが求められている。	30年度 決算額	162,933 千円
	○生きがいを持って生活している高齢者の割合は8割を超えているが、65歳以上高齢者の①週1回以上の収入のある仕事への参加率:21.9%、②月1回以上ボランティアへの参加率:11.5%と全体の2割程度に留まっている。[H28長野県「高齢者生活・介護に関する実態調査」]	職員数	3.10 人
目指す姿	○本県は、高齢者の就業率が高く、働くことや地域活動を望む高齢者が多いことから、効果的なマッチングシステムを構築することなどにより、培ってきた知識と経験を社会活動や仕事で活かし、シニア層が元気に活躍できる人生二毛作社会の確立を目指す。 ○単位老人クラブ及び市町村老人クラブ連合会が行う、生きがい・健康づくり活動、社会参加活動への助成や、県老人クラブ連合会に活動推進員を設置し各種事業を支援すること等により、高齢者の生きがいづくり・地域づくりの促進を目指す。 (主な実施内容:県長寿社会開発センター事業への補助及びシニア活動推進コーディネーターの設置、老人クラブ・市町村老連・県老連事業への助成 など)		

事業	区分(単位:千円)	29年度	30年度	令和元年度	指標及びその達成状況					
					No	成果指標	29年度	30年度		
予算額	前年度繰越									
	コスト	当初予算	147,762	169,089	169,973	1	シニア大学卒業後のボランティア活動・市民活動実施(予定)率	37.5	42	44.2
補正予算		913	553							
合計(A)		148,675	169,642	169,973						
一般財源		123,501	144,993	146,427						
Aの財源	県債									
	国庫支出金	25,124	25,649	23,546						
	その他	0	0	0						
	決算額(B)	146,152	162,933							
概算人件費	職員数(人)	3.10	3.10	3.10						
	概算人件費(C)	25,116	25,476	25,476						
概算事業費(B(A)+C)	171,268	188,409	195,449							
備考					成果指標 設定理由	今まで培ってきた知識、経験を活かし、生きがいを持って、ボランティアをはじめとする社会活動や地域活動等へ社会参加する意欲のある高齢者の割合を成果指標に設定(シニア大学アンケート調査)				

目標に対する成果の状況	シニア大学の学生に対し、二毛作社会の実現につながるような授業を行い、社会参加の意識づくりを進めることで目標を達成できた。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>シニア大学の健全な財政運営の為には入学者の確保が必要。</li> <li>人生二毛作社会づくりの促進に向け、コーディネーターやシニアの他、自治体や企業、学校関係者など、多様な関係者の関与が求められる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学者の確保については、現役のシニア大生による、ロコミでの勧誘や一般県民も参加できる公開講座の開催のほか、学生に対するアンケート結果等をもとに、希望の多い講座の実施や世代間交流を図っていく。</li> <li>令和元年度から、シニア大学専門コース専任の社会活動推進員を1名配置し、内容の充実を図るとともに、シニア活動推進コーディネーターによるシニアの社会参加の仕組みづくりを進めていく。</li> <li>信州ねんりんピックの開催等を通じて、高齢者の活躍の場をさらに広げ、社会参加の促進を図る。</li> </ul>

### 3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	30年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	平成30年度		令和元年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		長野県長寿社会開発センター運営事業補助金	センターが行う、シニア大学の企画・運営、信州ねんりんピックの開催、全国健康福祉祭への選手派遣等に係る事業費の補助を実施	0.20	70,809	70,809	74,861



事業改善シート附表

□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業番号	事業名	人生二毛作推進事業				部局	健康福祉部	課・室	健康増進課				
細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度 実施内容（予定）	30年度 実施内容（実績）	30年度 実施状況	29年度	30年度					
							当初（千円）	要求（千円）	当初（千円）	補正（千円）	決算（千円）		
1	長野県長寿社会開発センター運営事業補助金	長野県長寿社会開発センター運営事業補助金	補助金	高齢者の生きがい・健康づくりへの支援及び社会参加活動を促進するため、センターが行う以下①～④の事業に対し補助。 ①シニア大学の企画・運営 ②信州ねんりんピック（式典、スポーツ交流大会、高齢者作品展等）の開催 ③全国健康福祉祭（スポーツ交流大会、文化交流大会等）への参加 ④その他、センターの運営	①シニア大学の企画・運営 ②信州ねんりんピック（式典、スポーツ交流大会、高齢者作品展等）の開催（H30.9、H30.10） ③全国健康福祉祭（スポーツ交流大会、文化交流大会等）への参加（H30.11） ④その他、センターの運営	計画通り ○	70,311	70,809	70,809			70,809	
2	人生二毛作社会推進事業	シニア活動推進コーディネーターの配置	補助金	センターにシニア活動推進コーディネーターを配置（11名）し、人生二毛作社会の仕組みづくりを実施。（関係機関・地域団体との連携・機能強化、移住者支援など「地方創生」に資する分野でのシニアの参加促進、マッチング等）	・シニア活動推進コーディネーター相談件数 5,211件 ・ネットワーク会議 13回 ・タウンミーティング 12回	計画通り ○	25,636	43,050	47,417			44,617	
2	人生二毛作社会推進事業	人生二毛作推進県民会議の開催	直接	関係機関・団体の参加により、高齢者の社会参加促進の機運醸成を図るとともに、人生二毛作社会づくりの推進について検討・情報共有するための会議を開催。	・関係課室との庁内連絡会議の開催（H30.7） ・高齢者関係団体、市町村等、シニア大学生等の参加による県民会議事例発表会の開催（H31.2）	計画通り ○	780	780	780			241	
3	高齢者生きがい推進事業	単位老人クラブ及び市町村老人クラブ連合会、県老人クラブ連合会への助成	補助金	①高齢者の地域における生きがい・健康づくり、社会参加活動を促進するため、単位老人クラブ及び市町村老人クラブ連合会の活動に対し助成。 ②県老人クラブ連合会における老人クラブ活動推進員（2名）設置に係る人件費及び研修会開催等に対し助成。	①単位老人クラブ連合会及び市町村老人クラブ連合会の活動に助成（71市町村/決算見込41,111千円） ②県老人クラブ連合会に対して助成（5,033千円）	計画通り ○	50,249	49,299	49,299	553		46,697	
3	高齢者生きがい推進事業	男女最高齢者及び年度内百歳高齢者に祝状等の贈呈	直接	県内男女最高齢者に祝品及び祝状、年度内百歳到達者に祝状を贈呈。	・県内男女最高齢者に祝品及び祝状を贈呈（男女各1名） ・年度内に百歳に達した方に、祝状を贈呈（788名）	計画通り ○	715	713	713			505	
3	高齢者生きがい推進事業	社会福祉表彰（高齢者福祉分野）	直接	高齢者福祉分野で貢献された方を表彰	高齢者福祉に係るボランティア活動、老人福祉事業、老人クラブ活動等、高齢者福祉の増進に顕著な功績のあった個人及び団体を表彰 12名・5団体	計画通り ○	71	71	71			64	
合 計								147,762	164,722	169,089	553		162,933